

4月に行われたイベントなどについて
お知らせします

上三依水生植物園 オープン

4月15日(木)、植物園がオープンし、この日はミスミソウやリュウキンカなどのみずみずしい花々が来園者を迎えました。また、開園を記念して入園者先着100名に、花の苗が手渡されました。

高宮園長は「これから秋にかけて、300種以上の植物が園内を彩ります。感染症対策を万全にして運営していますので、ぜひ市内にお住まいの方の憩いの場として、美しい花々に癒されに来てほしいです」と話しました。

5～6月は、クリンソウやヒマラヤの青いケシ、ニッコウキスゲなどが開花し始めます。例年よりも開花が早まることもあるので、詳しくは専用ホームページ(<http://www.yamasyokubutu.co.jp>)をご覧ください。



カメラを手に散策する来園者



見頃を迎えたリュウキンカ



満開の桜に見とれる観光客



闇夜に浮かぶ和傘と夜桜



倉ヶ崎の菜の花とSL大樹



和泉の菜の花と日光連山

日光桜回遊・鬼怒川温泉夜桜ライトアップ

4月2日(金)～28日(水)、「日光桜回遊」が開催されました。

JR日光駅から二社一寺にかけてのエリアに点在する桜を見ながら街歩きができるイベントで、老舗や銘店が桜にちなんだおもてなし商品を提供しました。

友人同士で観光に訪れ、みゆき公園のソメイヨシノを鑑賞していた女性たちは「二社一寺の観光に

来ましたが、ちょうど桜が見頃になっていてラッキーでした」と話してくれました。

また、4月3日(土)～11日(日)には、「鬼怒川温泉夜桜ライトアップ」が開催されました。

会場の鬼怒川温泉護国神社・温泉神社では、夜桜の他、和傘なども展示され、幻想的な風景が広がりました。

倉ヶ崎・和泉の菜の花畑

4月下旬ごろから、市内の菜の花が見頃を迎えました。

倉ヶ崎地区では「倉ヶ崎明日を考える会」の皆さんが、「鬼怒川線に季節ごとの花を咲かせよう」プロジェクトの一環として、環境整備を行っている花畑で、菜の花が満開となりました。菜の花畑を走るSLを写真に収めようと、訪れた多くの方がシャッターを

切っていました。

和泉地区では「いずみネットワーク」の皆さんが遊休農地を活用して育てた菜の花が一面を黄色く彩り、美しい景観を作り上げていました。晴れた日には菜の花畑と日光連山を一緒に楽しむこともでき、訪れた人々を魅了しました。両方の花畑で、夏にはヒマワリも楽しむことができます。



宮岡先生から絵本の寄贈

3/12

上都賀地区で小学校教員をしていた宮岡一夫みやおかかずおさんが、自身で制作した童話「ニひきのスカンク」の絵本を市へ寄贈しました。



絵本「ニひきのスカンク」を手にする宮岡先生

提供：秘書広報課

「ニひきのスカンク」はスカンクがいじめを乗り越えたくましく成長していく物語です。絵本は市内各小学校、図書館に配布されています。

アイスバックス岩本選手が講演

3/16

H.C. 栃木日光アイスバックス所属の岩本和真いわもとかずま選手が、今市中学校の2年生を対象に、立志式の講演を行いました。講演は放送室からリモートで行われ、岩本選手は「可能性を広げよう」をテーマに、「夢やチャレンジ精神を持ってほしい」と話し、生徒たちは教室で耳を傾けました。



生徒の司会進行のもと講演を行う岩本選手(右)

提供：総合政策課

新1年生へ安全帽の寄贈

3/19

今市地方交通安全協会の高根沢一たかねざわはじめ会長、荒引貞子あらびきていこ女性部会長は、市教育委員会を訪れ、齋藤教育長へ交通安全帽を手渡しました。



教育長へ安全帽を手渡す高根沢会長(左)と荒引女性部会長(中央)

提供：学校教育課

黄色の交通安全帽は、今市警察署管内の15の小学校に入学する新1年生へ、事故なく安全に登下校できるようにと寄贈されました。

日光あーとさんぽ開催

3/21

日光あーとさんぽが開催され、参加者は日光金谷ホテルの美術品や周辺の銅像を鑑賞したのち、小杉放菴記念日光美術館でポップアップグリーティングカード



真剣に講師のアドバイスを受ける敦彦さん

提供：生涯学習課

作りを行いました。参加した小林敦彦こばやしあつひこさん(今市第三小)は、個性あふれるカードを手にし「思い通りにできました」と満足そうに話していました。

新1年生へランチョンマットの寄贈

3/30

JA かみつがは市内の小学校へランチョンマットと補助教材を寄贈しました。ランチョンマットは、安心で安全な栃木県産の農畜産物をたくさん食べて、大きく健やかに育ってほしいと、新1年生に贈られました。



教育長へランチョンマットを手渡す中新井明専務(左から2人目)

提供：学校教育課

補助教材は農業への理解を深めてほしいと、新3年生と新5年生に贈られました。

渋沢栄一に関する絵本の寄贈

3/30

日光商工会議所青年部役員は、市教育委員会を訪れ、市内の小学校や図書館に対して、日本商工会議所が作成した、渋沢栄一にまつわるお金の話の絵本を寄贈しました。



寄贈された絵本「おかねってなに？」

提供：学校教育課

日光市にゆかりのある人物の絵本を通して、子どもたちにお金の大切さや使い方を学んでほしいとの思いが込められています。